

製品名: MTAP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87289**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:31 kDa; Observed MW:31 kDa

抗原情報

遺伝子名	MTAP
別名	BDMF; MSAP; DMSFH; LGMBF; DMSMFH; c86fus; HEL-249
遺伝子ID	4507
SwissProt ID	Q13126
免疫原	ヒトMTAPの合成ペプチド

背景

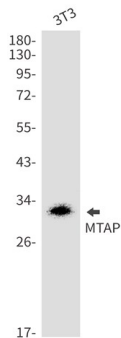
この遺伝子は、ポリアミン代謝において主要な役割を果たす酵素をコードしており、アデニンとメチオニンの両方の回収に重要で

す。多くの癌において、この遺伝子と腫瘍抑制遺伝子 p16 が共欠失しているため、この酵素は欠損しています。この遺伝子には複数の選択的スプライシング転写バリエーションが報告されていますが、それらの全長の性質は未だ不明です。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

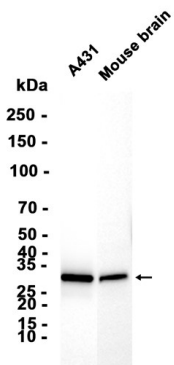
研究分野

-

画像データ



MTAP 抗体 (1:1000 希釈) を使用した A549、MCF-7、U251、HL-60 細胞溶解物中の MTAP のウェスタンブロット検出。



AMRe87289 を 1:1000 で使用して、A431 細胞およびマウス脳組織からの抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。